

資料提供	
平成25年2月18日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 (徳田 悠希)
電話	0857-26-8044

「サンゴのふしぎ」展示中です！

鳥取県立博物館自然展示室「自然の窓」では、このたび展示替えを行い、下記のとおりさまざまなサンゴの標本を展示しています。広くご案内いただきますとともに、取材をよろしくお願ひします。

記

1 **展示趣旨**：サンゴは約5億年前に地球上に誕生し、絶滅と多様化をくりかえしながら、現在も海の中の様々な場所に生息しています。たとえば、沖縄など暖かい海でみられるサンゴ礁では数多くのサンゴが生息することで、多様な生き物を育む生命のゆりかごとなっています。しかし、サンゴはサンゴ礁だけでなく深い海や冷たい海にも数多く暮らしています。それらは直径1cmにも満たない小さなものから、扇子や宇宙船に似たものまで、サンゴとはおもえない形態を持っています。山陰沖の日本海にもこのようなサンゴは多数生息しています。この展示では、サンゴがどのような動物なのか紹介し、ふしぎな形態がなぜ進化したのかを考えていきます。

2 **展示期間**：平成25年2月9日（土）～平成25年4月25日（木）

3 **展示場所**：鳥取県立博物館1F自然展示室内

4 **展示内容**：

(1) サンゴってなに？

イボヤギ

(2) 単体サンゴと群体サンゴ

ミドリイシ、キサソゴ、ジャワソソゴ

(3) 砂や泥の海底にすむサンゴ

ギンカソソゴ、フルイソソゴ、トゲコザラソソゴ、オオウチワソソゴ、キンシソソゴなど

5 **連絡先**

鳥取県立博物館 学芸課 自然担当

担当：徳田 悠希

TEL 0857-26-8044 FAX 0857-26-8041

E-mail: tokuda-y@pref.tottori.jp



イボヤギ



フルイソソゴ